

感染症の流行・発生状況について
2026年第34週(8月17日～8月23日)診断分

● 県全体の警報・注意報

警報	手足口病
注意報	なし

● 各保健所の警報レベル・注意報レベル

警報レベル	注意報レベル
南部:手足口病 中部:手足口病	

● 2026年第34週 南部保健所管内の全数報告について ※先週までの訂正追加報告も含む

《五類感染所》 ・侵袭性肺炎球菌感染症:1件	
---------------------------	--

● 南部保健所からのお知らせ

「手洗い」、「咳エチケット」、「換気」等の感染予防策の実施にご協力よろしくお願いします。

1) 手足口病
全国的に手足口病が流行しております。本県においても報告数が増加しており、令和8年第28週(7月日～12日)から5.29人(定点医療機関24か所、報告数127人)となり、警報発令基準の5.00人を超え、約2年ぶりの警報発令となり第34週も警報発令継続中です。南部保健所管内では一週遅れて第29週から警報発令となり、第34週も2.83人(報告数17人)で引き続き警報発令中です。
手足口病流行状況について
https://www.pref.okinawa.lg.jp/_res/projects/default_project/_page/001/040/801/20260717teashikuchiyou.pdf
・手足口病は幼児を中心に流行する感染症です。
・咳、くしゃみによる飛沫感染、水疱・便に含まれるウイルスとの接触感染、糞口感染で感染します。
・3～5日間の潜伏期間を経て、口の中や手足等に水疱性の発疹がみられます。発熱を伴う場合もあります。有効な予防薬やワクチンはありません。症状がおさまった後も、比較的長い期間、患者の便にウイルスが含まれているので、特に保育園などの乳幼児の集団生活施設では注意が必要です。
こまめな手洗いを心がけてください。

2) 麻疹(はしか)
県内では今年2例の麻疹の報告がありました。
全国的に麻疹が発生しております。旅行先の感染状況を把握しましょう。自身のワクチン接種回数を確認し、MRワクチン定期接種年齢のお子様(1歳、小学校入学前の1年間)は早めに接種しましょう。

3) 食中毒に気を付けましょう
食中毒を引き起こす主な原因は「細菌」と「ウイルス」です。細菌が原因となる食中毒は夏場(6月～8月)に多く発生しています。代表的な菌は腸管出血性大腸菌、カンピロバクター、サルモネラ菌などです。ウイルスが原因となる食中毒は冬場(11月～3月)に多く発生しており、代表的なウイルスはノロウイルスです。調理者から食品を介して感染する場合があります。以下を心がけましょう。
* 細菌性食中毒予防の3原則:「つけない」「増やさない」「やっつける」
* ウイルス性食中毒予防の4原則:「持ち込まない」「ひろげない」「つけない」「やっつける」

発熱、長引く咳など体調不良時には、かかりつけ医に相談、受診もしくは、受診医療機関に迷う場合は、「おきなわ#7119電話相談」(#7119 若しくは 098-866-7119)へご相談ください。

沖縄県全体報告数						南部保健所管内報告数					
疾病名	定点区分	31週	32週	33週	34週		31週	32週	33週	34週	
		7/27	8/3	8/10	8/17	(定点あたり報告数)	7/27	8/3	8/10	8/17	(定点あたり報告数)
インフルエンザ	インフルエンザ	97	101	127	195	(4.43)	37	48	43	87	(7.25)
咽頭結膜熱	小児科	9	13	16	11	(0.46)	6	5	5	4	(0.67)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	29	27	17	30	(1.25)	5	13	5	9	(1.50)
感染性胃腸炎	小児科	132	108	104	97	(4.04)	71	61	50	48	(8.00)
水痘	小児科	4	3	3	5	(0.21)	1	0	1	0	(0.00)
手足口病	小児科	98	76	49	58	(2.42)	33	21	12	17	(2.83)
伝染性紅斑	小児科	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
突発性発疹	小児科	12	7	7	10	(0.42)	3	3	3	1	(0.17)
ヘルパンギーナ	小児科	33	7	8	12	(0.50)	14	1	4	5	(0.83)
流行性耳下腺炎	小児科	1	3	1	1	(0.04)	1	0	1	0	(0.00)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	1	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	13	20	20	23	(2.56)	6	15	15	16	(5.33)
細菌性髄膜炎	基幹	0	0	1	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	0	0	1	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	85	61	62	39	(1.63)	12	18	14	5	(0.83)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	1	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
COVID-19	COVID-19	38	31	60	64	(1.45)	11	14	13	22	(1.83)

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。

警報
注意報